

2019年1月13日(日)

押立図書館 どんど焼きおはなし会

1月13日(日) 2時50分より多摩川緑地(押立地区)で、押立文化センターのどんど焼き行事の中でおはなし会を開催しました。薄暗い会場の中で囲炉裏を囲んで、冬のおはなしを3つ語りました。



始まりの時間まで、みんなで手遊びを楽しみ、おはなしのろうそくをつけたあと、日本の昔話「干支のはじまり」の素話が始まりました。十二支の動物が決まっていく様子を、子ども達もよく聞いていました。

次は、「だめといわれてひっこむな」のおはなしです。おはなしの中で、歌が入り、みんな楽しそうに聞いていました。





最後のおはなしは「うさぎとひきのもち争い」です。うさぎとかえるがもちをめぐるひきおこすお話にみんなどんどん引き込まれていきます。

おはなしのあとに、なぞなぞ絵本から、なぞなぞを3つ出しました。

わかった子ども達は「はい!」と手をあげて答えてくれます。

今回、府中の伝統行事であるどんど焼きの会場の中でおはなし会を行いました。会場は出入り自由だったので、時間に集まってきた子ども達だけでなく、会場内の見学に入られた大人の方々もおはなしを楽しんで聞いていってくれました。

